

関西吹連 NEWS

発行 関西吹奏楽連盟広報委員会
発行所 530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18
朝日新聞大阪本社内 関西吹奏楽連盟事務局
TEL 06-6202-1231 FAX 06-6202-7878
URL <http://www.kansaisuiren.jp>

ごあいさつ

関西吹奏楽連盟

理事長 米田 正博



2025年度は、最初の大きなイベント「プラスエキスポ2025」から始まりました。

その舞台は、半径318m、円周2000m、世界最大の木造建築物としてギネスに登録された「大屋根リング」。2025年大阪・関西万博の象徴であるこの巨大なステージに、全国から集まった300を越える団体、1万2000余名が集結し、「世界最大のマーチングバンド」の記録を打ち立てました。

ゴールデンウイーク後の5月11日(日)、始発が動き出した6時前から参加団体が集まりだし、開始の1時間前には大屋根リングの上と下に数え切れない程の楽器が眩しい朝日を受けてキラキラと輝きながらリングを取り囲んでいました。8時35分いよいよギネスへの挑戦が始まり「星条旗よ永遠なれ」の行進曲に合わせて、故郷も年齢も違う人々が一つの輪になり壮大なマーチングを繰り広げました。2曲目は関西でおなじみの名曲「ふるさと」を、能登半島の皆さまに想いを寄せて、集まった全員が心一つにして感動的な演奏をしました。

その後、会場内5か所のポップアップステージと、各国パビリオン前で、約100校が演奏を披露し、集まった観客に関西吹奏楽の魅力余すところなくアピールしました。さながらこの日の万博会場内は一日中吹奏楽の音が溢れる、「吹奏楽の日」となり、BRASS EXPOのスローガン「響け未来へ大空へ」そして「吹奏楽が大好き！部活も大好き！」をより多くの人々に伝えることが

できたと確信しました。

この挑戦の実現のために、参加者の皆さんを始め、たくさんの方々に言葉では表せないほど大変お世話になりました。心より厚く感謝申し上げます。

さて、いよいよ7月から各府県のコンクール予選が始まります。私たちは、文化庁より出された地域展開の文にもありますように「子ども達の成長にとって、クラブ活動の果たす役割はとても大きい」と信じています。熱中症や感染症から生徒たちの安全、安心を確保しながら、今までの部活動を継続し、日ごろ培った成果を存分に発揮できる場所や機会を守るため、関西の各事業を実施してまいります。また台風などの自然災害の影響による被害も心配されますが、各府県予選から始まり関西大会へと安全に実施できますよう関西吹奏楽連盟が一丸となって頑張っておりまいます。なにとぞご理解、ご協力をたまわりますようお願い申し上げます。

今年度から変わります

○昨年度周知した通り、中・高のコンクール小編成部門の参加資格が、**部員数が30名以内で出場人数は25名以内**となっています。これについては単独校だけでなく、中学生の合同バンドや地域バンドについても同様です。

○一昨年度、小学生バンドフェスティバルの関西大会をステージパフォーマンス部門とマーチング部門に分けて開催しました。翌年には全国大会も別開催となり、コンクールとマーチングコンテストの全国大会と同会場で開催されました。そして今年度「ステージパフォーマンス部門」が「**ステージ部門**」に「マーチング部門」が「**フロア部門**」に改称され、さらに日程も分離したことから、同一団体が両部門に出場することが可能となりました。(同一人物が同一部門内の複数団体に出場することは認められません)

来年度から プラスエキスポが変わります

長年継続しておりました万博記念公園でのプラスエキスポが会場の都合で開催できなくなり、本年は夢洲の大阪関西万博の会場でギネスに挑戦という形で行いました。

万博記念公園の使用が来年度以降もできないことがわかり、プラスエキスポは、会場を京都府宇治市の《山城総合運動公園太陽が丘》に変更して開催すべく準備中です。太陽が丘のすべての野球場・グラウンド・体育館を活用し、内容は万博記念公園で行っていたものと同様の形で行う予定です。

貸切バスや運搬車両の駐車スペースも確保でき、京阪やJRの駅からのバスの増便も行います。開催日を4月29日(祝)に固定した形で継続して実施していく予定です。詳細についてはできるだけ早くお伝えできるように準備中です。

(副理事長 磯部 将門)

大屋根リングでマーチング ギネス世界記録更新!!

吹奏楽の祭典「プラスエキスポ2025」(関西吹奏楽連盟、朝日新聞社、アド・ダイセン社主催)が5月11日、大阪・関西万博の会場で開催されました。「最大のマーチングバンド」のギネス世界記録に挑戦。全国各地から、333団体の1万2269人が参加し、見事、新記録を達成しました。

プラスエキスポは、大阪万博(1970年)の会場跡地の万博記念公園で毎年5月に開かれ、各地の吹奏楽部員らがマーチングなどを披露してきました。97年大会では、1万1157人がマーチングに参加し、ギネス世界記録を樹立しています。この祭典を、大阪・関西万博会場で開催し、さらなる記録の更新も目指す、というのが今回の企画でした。舞台は、「多様でありながら、ひとつ」という理念でつくられた、一周2キロの「大屋根リング」などです。

5月11日朝、万博が開場する前に、生徒たちは準備を整えました。当初、緊張した様子でしたが、いざ始まると、「星条旗よ永遠なれ」を奏でながら、生き生きとした表情で行進。終わった後は、充実感でいっぱいの様子でした。こうして、97大会を超える1万2269人が参加し、「全員が演奏しながら400メートル以上行進」「計5分以上演奏」などの要件を満たしたとして、新記録の達成が認定されました。

今回のイベントは、吹奏楽に取り組む生徒たちにとって、貴重な体験になったと思います。楽器を伴っての早朝からの移動など、生徒さん、随行者の皆様、本当にお疲れ様でした。「プラスエキスポ」を支えてくださった方々に心から感謝を申し上げます。

(副理事長 矢野英基)



2025年度 関西吹奏楽連盟役員名簿

理事長 米田 正博(滋賀県)

副理事長 磯部 将門(京都府)

三浦 克哉(兵庫県)

矢野 英基(朝日新聞社)

理事 加藤 高志(朝日新聞社) 西脇 健司(大阪府)

神田 尚(大阪府) 安井 勇人(大阪府) 林 晃(京都府)

山崎 直人(京都府) 木下 純(京都府) 恋野 善樹(兵庫県)

山田 高嗣(兵庫県) 小幡 理(滋賀県) 井口 憲一(滋賀県)

福島 秀行(奈良県) 大西 潤之(奈良県)

森貞 昌春(和歌山県) 清水 雄介(和歌山県)

幹事 森本 宏二(朝日新聞社)

監事 湯川 昌彦(和歌山県)

豊田 淳(奈良県)

事務局長 岡本 廣敏(大阪府)

事務局次長 岩山 悦志(兵庫県)

(事務局長 岡本 廣敏)

2025 年度 関西吹奏楽連盟加盟団体数 2025.6.30

	小学生	中学生	高等学校	大学	職場	一般	計
大阪	6	335	164	16	3	72	596
京都	5	140	69	12	1	23	250
兵庫	23	315	161	7	0	87	593
滋賀	7	91	42	4	0	52	196
奈良	9	84	38	2	1	48	182
和歌山	0	38	29	3	1	16	87
計	50	1003	503	44	6	298	1904